

日本仏教セミナー

コーディネーター

熊谷誠慈 (こころの未来研究センター上廣倫理財団寄付研究部門長 特定准教授)

安田章紀 (こころの未来研究センター研究員)



【日程】 2019年 水曜日不定期
1/16、1/23、2/6、2/13 (予備日2/20)

【時間】 18:00~19:30

【場所】 京都大学稲盛財団記念館 1階
京都賞ライブラリーセミナー室

わが国では古来より、神道や仏教などを中心として精神性や道徳、倫理観が構築されてきました。日本発祥の神道に対して、仏教はインド起源であり、インドから日本に伝わる間に、時代的、地域的な変容が起りました。では日本に伝わった仏教とは如何なるものなのでしょうか。

本セミナーでは、鎌倉時代の東大寺僧、凝然(1240~1321)の著した仏教概説書『八宗綱要』を教科書として使用し、日本仏教の土台である、奈良、平安、鎌倉の仏教の基礎を学びます。

【セミナーの形式】

前半:『八宗綱要』の「成実宗」の章を読み、内容を解説。(漢文と現代語訳を併用)

後半:内容に関するグループディスカッション

【受講資格】 中学生以上の一般 (*研究者も参加可能)

※本セミナーでは単位はできません

【申込方法】 定員30名。会費無料。参加ご希望の方は、①お名前(ふりがな)、②ご所属(or職種)、③参加頻度(何回程度参加可能か)、④返信用メールアドレスを明記の上、件名を「日本仏教セミナー申込み」として、以下のメールアドレスまでお申込み下さい。定員に達し、ご参加頂けない場合のみご連絡をさし上げます。



【お問い合わせ】 〒606-8501
京都市左京区吉田下阿達町46
京都大学こころの未来研究センター
リエゾンオフィス
Tel: 075-753-9681
Mail: kokoro-culture
@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

市バス: 205系統、4系統で「荒神口」下車徒歩2分
京阪電鉄: 「神宮丸太町」より川端通北へ徒歩5分
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。